



アセンブリ・パック

教師用メモ



このアセンブリ／プレゼンテーションの目的は、児童生徒にアースショット賞を紹介し、ジェネレーション・アースショットの一員となるよう促すことにある。

対話形式で、所要時間は20分程度である。同活動に割り当てる時間が5分程度しかない場合は、最終スライドのみを使用する。



私たちの地球はとても美しい。

- これらの写真は何を示しているのか？
- これらを見て何を思い浮かべるか？
- これらの写真についてどのように感じるか？
- 地球は私たちに警告も発している。
- これらの環境が直面している課題は何だと思うか？
- 私たちの住む地域にもこのような課題があるのか？
- それについてどう感じるか？

このアセンブリは、私たちが故郷である地球をどのように保護し、修復することができるかをテーマとしている。



簡単なクイズをやってみよう！

- この人たちの共通点は何か？
- この人たちが誰か知っているか？この中で知っているのは誰か？
- ケンブリッジ公ウィリアム王子、ラーニア・アル＝アブドゥッラー王妃、ケイト・ブランシェット、クリスティアナ・フィゲレス、ダニエウ・アウヴェス・ダ・シウヴァ、デイビッド・アッテンボロー卿、アーネスト・ギブソン、ヒンドゥー・オウマル・イブラヒム、インドラ・ヌーイ、ジャック・マー、ルイサ・ノイバウアー、山崎直子、ンゴジ・オコンジョ＝イウエアラ博士、シャキーラ、ヤオ・ミン



彼らは全員、アースショット賞評議会のメンバーだ！

では、アースショット賞とは何か？アースショット賞とは、今後10年間で地球を修復するための最良の解決策（ソリューション）を発見し、その規模を拡大することを目的としたグローバルな環境賞を意味する。



アースショット賞の世界への挑戦は、5つの「アースショット」に基づいている。それぞれの「アースショット」は、シンプルだが野心的かつ普遍的な2030年までの目標であり、達成できれば、私たちの生活を向上させることができる。

5つの「アースショット」の目標は次のとおりだ。自然保護と回復（自然を保護し回復する）、大気浄化（大切な大気を浄化する）、海の蘇生（海をよみがえらせる）、廃棄物のない世界の創成（ゴミの出ない世界をつくる）、気候変動の修復（気候変動を修復する）。

このようなことがすでに起きていると考えられるか？



すでに素晴らしい解決策が存在している。世界中のどこからでも、受賞する可能性のある解決策は生まれる。アースショット賞は地球の修復に最も貢献する人々に贈られる。

5つの賞の賞金はそれぞれ100万ポンドで、今後10年にわたり、毎年授与される。2030年までに世界最大の環境問題に対する解決策が提示されることになる。

- 毎年5つの賞を、10年間授与し続けると、合計ではいくつの解決策が生まれるか？（50件）
- 5つの賞で、それぞれの最終候補者が5名ずつ選ばれることを考えると、合計ではいくつの解決策が生まれるか？（250件）
- 5つの賞で、毎年100件がそれぞれノミネートされることを考えると、合計ではいくつの解決策が生まれるか？（25,000件！）
- それについてどう感じるか？



解決策を見つけることで、大きな課題を乗り越えることができる。私たちは素晴らしいことを成し遂げられるという希望を与えてくれる。

おそらく、私たちは皆、地球を修復するためのアイデアを考える時間を作るべきなのだ...

- アイデアとは何か？
- 誰がアイデアを出せるのか？
- アイデアは物理的でなければならないのか？アイデアとは、新しいやり方や新しい考え方でも構わない。
- では、クイズの時間だ。この人たちが誰か分かる人はいるか？この人たちの大きなアイデアが何か分かる人はいるか？

画像を1枚ずつ表示する。児童生徒に、画像の人物が誰か、その人物が考えた大きなアイデアは何かを推測してもらう。

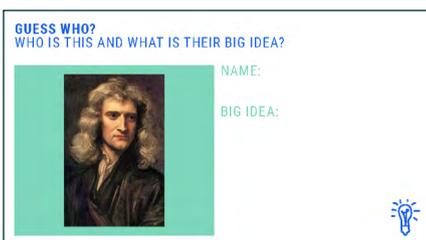
児童生徒から1名だけ黒板の前に呼んで、他にはわからないように答えをこっそり見せてもよい。その後、その児童生徒にその大きなアイデアをジェスチャーを使って説明してもらい、他の児童生徒に答えを当ててもらおう。

大きなアイデアの中には、児童生徒がすでに知っているものもあれば、全く知らないものもあるはずだ。



ジャガディッシュ・チャンドラ・ボース卿

- 「無線通信」の生みの親！
- ジャガディッシュ卿は電波を介して通信ができることを世界で初めて実証し、あらゆる無線通信の基礎を築いた。
- 次に友だちに電話するときには、ジャガディッシュ卿に感謝してほしい！
- インドは古代から数多くの発明を世界に伝えている。例えば、ヨガ、チェス、服のボタン、定規、シャンプー、綿、インクなど、多くの発明がある！



アイザック・ニュートン

- ニュートンはリンゴが頭の上に落ちてきた時、万有引力のアイデアを思いついた！
- ニュートンは落下する物体を地面に引き寄せる力は、月が地球の周囲を周り続ける力と同じであることを発見した。



GUESS WHO?
WHO IS THIS AND WHAT IS THEIR BIG IDEA?



NAME:
BIG IDEA:



キャサリン・ジョンソン

- ジョンソンの大きなアイデアが人類の宇宙開発を支えた！
- ジョンソンはNASAに在職中、地球の軌道計算を行った。彼女のおかげで人類は初めて宇宙に行くことができたのだ。

GUESS WHO?
WHO IS THIS AND WHAT IS THEIR BIG IDEA?



NAME:
BIG IDEA:



ティム・バーナーズ＝リー

- バーナーズ＝リーはワールド・ワイド・ウェブ（略名：WWW）のアイデアの生みの親だ！
- しかも、それを無料で世界に公開した。

GUESS WHO?
WHO IS THIS AND WHAT IS THEIR BIG IDEA?



NAME:
BIG IDEA:



スザンヌ・シマード

- シマードの大きなアイデアはウッド・ワイド・ウェブ（菌根ネットワーク）である。
- シマードは、木々が地下に張らせた菌糸ネットワークを通じて密かに会話していることを発見したのだ！木々は菌類のネットワークを介して、お互いに情報や栄養分を受け渡して交流している。
- 科学者たちはこれを「ウッド・ワイド・ウェブ」と呼んでいるが、これは「大人」の木がより若い木に栄養分を分け与えたり、虫害などの危険について互いに連絡を取り合ったりしているからだ。

GUESS WHO?
WHO IS THIS AND WHAT IS THEIR BIG IDEA?



NAME:
BIG IDEA:



ルイ・ブライユ

- 「点字」の生みの親。盲目だったブライユは、指先の触覚によって読む言語のアイデアを盲学校在学中に思いついた！
- ブライユの大きなアイデアにより、何百万もの人々が——本から道路標識まで——読めるようになったのだ。



GUESS WHO?
WHO IS THIS AND WHAT IS THEIR BIG IDEA?



NAME:
BIG IDEA:



ボイアン・スラット

- ボイアン・スラットの大きなアイデアは、海をきれいにするのだ！
- スラットが16歳のとき、ギリシャでダイビングをしていると、魚よりもプラスチックの方が多くことに気がついた。高校のプロジェクトで海洋プラスチック汚染についてより深く調査することにしたスラットは、その後、自然の海流を利用してプラスチックごみを集めるアイデアを思いついた。
- このニュースは世界中に広がり、スラットは「オーシャン・クリーンアップ」という非営利団体を立ち上げ、海をきれいにするための資金を何百万ポンドも調達し、世界中の海からプラスチックを回収し続けている。

GUESS WHO?
WHO IS THIS AND WHAT IS THEIR BIG IDEA?



NAME:
BIG IDEA:



ウィリアム・カムクワンバ

- ウィリアム・カムクワンバは、一冊の本を読んだことをきっかけとして、自宅に電気を供給するための風車を自力で製作した。材料はユーカリの木や自転車の部品、村のゴミ捨て場で集めたものなどだった。
- このニュースは世界中に広まり、ウィリアム・カムクワンバは世界的にも有名になった。彼が自力で風力発電を行うまでを描いた、ハリウッド映画『風をつかまえた少年』にも出演している。

GUESS WHO?
WHO IS THIS AND WHAT IS THEIR BIG IDEA?



NAMES:
BIG IDEA:



メラティ・ワイゼン、イザベル・ワイゼン

- 当時12歳だったメラティと10歳だったイザベル（ワイゼン姉妹）は、レジ袋を禁止するというアイデアを思いつき、「バイバイ・プラスチックバッグ」というキャンペーンを開始した。
- このキャンペーンの結果、インドネシア政府は発泡スチロール、レジ袋、ストローなどのバリ島への持ち込みを全面的に禁止し、今では世界中で同様のキャンペーンが行われている。



GUESS WHO?
WHO IS THIS AND WHAT IS THEIR BIG IDEA?



NAMES:
BIG IDEA:



デイビッド・ガス、モーゼス・キニューア

- ガスとキニューアは2人とも学費が払えずに大学を中退したが、それでも諦めなかった。
- 彼らの大きなアイデアは、脳の信号で操作できるロボットアームを作り、障害者を支援することだった！彼らは独学で研究し、世界的に有名になった。
- それ以降も、ガスとキニューアは地域社会のために多くのことを発明している。これには、新型コロナウイルス感染症対策の消毒機器なども含まれる。

GUESS WHO?
WHO IS THIS AND WHAT IS THEIR BIG IDEA?



NAME:
BIG IDEA:



グレタ・トゥーンベリ

- 彼女の大きなアイデアは、いたってシンプルなものだ。地域の人々に気候変動への関心を持ってもらうために、彼女は学校ストライキを始めた。
- 当初は一人で行っていた座り込みも、時が経つにつれて世界中の何百万もの人々に影響を与え、世界的なムーブメントを巻き起こした。
- すべては1つのシンプルなアイデアから生まれたものだった。



CAN YOU COME UP WITH BIG IDEAS?

スライドで見てきたとおり、アイデアには実に様々な形がある！

- さて、君には創造性があるか？創造性を発揮したことはあるか？
- NASA（アメリカ航空宇宙局）の研究によれば、ほとんどの子どもたちの創造性は「天才」レベルだという。
- このような創造性は実践する機会がないため、年齢を重ねるごとに失われてしまう。しかし、君たちの創造性スキルを実践する方法はあるのだ！
- もし、「君は素晴らしいアイデアを何百種類も考えることができるのだよ」と言われたら、やってみたいと思わないか？



GENERATION EARTHSHOT

ジェネレーション・アースショットは、地球を修復するための最良の解決策（ソリューション）を見つけるというアースショット賞の使命に参加するよう、皆さんを始め、世界中の人々に呼びかけている。

自分の持つ創造性を発揮して、世界を変えるアイデアを出してみよう！

児童生徒にジェネレーション・アースショットの動画を見せる。